

**Logitech**

Bluetooth ver2.1+EDR class2対応  
Bluetoothステレオイヤホン

# 取扱説明書

V01

LBT-MPH05シリーズ／LBT-AVHP05シリーズ／LBT-PCHP05シリーズ

※この取扱説明書では、特に断りの無い限りは製品名を代表して「LBT-HP05」と表記しています。各シリーズの違いは付属品のみで、動作は共通です。

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書はBluetoothステレオイヤホンの使用方法や、安全に取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書をいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

## 接続のときに必要な情報です

●携帯電話やパソコンなどから検索する時の本製品の名称	LBT-HP05
●パスキー	0000（ゼロ4つ）

※パスキーはBluetooth2.0以下の規格の機器と接続する場合に必要です。

## パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

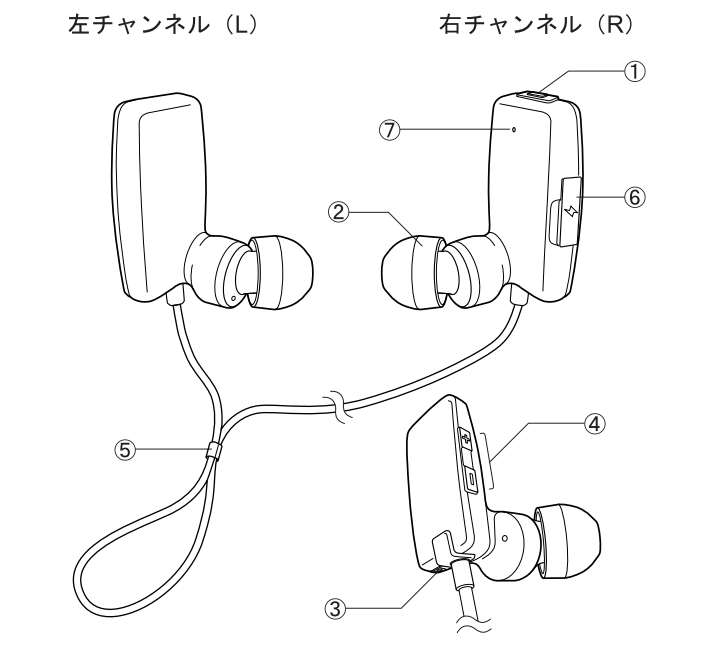
□ イヤホン本体	1台
□ イヤーピース（XS/S/M/Lサイズ）Mはイヤホン本体に付属	各2個（合計8個）
□ USB充電ケーブル	1本
□ 取扱説明書	本書
□ 簡単接続ガイド	1部

### 重要なご注意

付属のUSB充電ケーブルは本製品専用です。本製品の充電以外に利用しないでください。コネクタ形状が同じでも、ピンアサインが異なることがあり、故障の原因となります。同様に、他の製品に付属の充電ケーブルで本製品を充電しないでください。

## 各部の名称とはたらき

①マルチファンクションボタン	電源のオン/オフ、ペアリング、再生/一時停止に使うボタンです。
②イヤーピース	耳に装着する部分です。装着の際はイヤーピース全体が耳に収まるように位置を調整してください。お買い上げ時にはMサイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じた場合は、付属のイヤーピースに交換してください。
③マイク	ハンズフリープロファイル/ヘッドセットプロファイルで装着時に通話するためのマイクです。※マイクは右チャンネル(R)のイヤホンに装着されています。
④音量調整ボタン(+/-) (FF/FWボタン)	音量を大きくする時は+側を押し、音量を小さくする時は-側を押します。また、音楽再生中に+/-を長押し（1秒程度）すると、スキップ（FF）/リワインド（FW）します。
⑤クリップ	左右のイヤホンをまとめることができます。
⑥充電コネクタ	充電するときに、付属のUSBケーブルを差し込みます。
⑦LEDランプ	電源やペアリングの状態を示す赤、青2色のLEDランプです。



### ■主要操作一覧

	マルチファンクションボタンの操作	LEDランプの状態
電源オン	電源オフ時に4秒以上長押し	消灯 → 青色に点灯
電源オフ	電源オン時に4秒以上長押し	赤色に1秒点灯したあと消灯
充電中	-	赤色に点灯
充電完了	-	消灯
バッテリー容量不足	-	赤色にゆるやかに点滅
ペアリングモード	電源オフ時に8秒以上長押し	赤?青 交互に点滅
ペアリング完了	-	青色に数秒間に2、3回点滅
電話を受ける/切る	電話着信時、通話中に1回押す	-

## 本製品の使い方

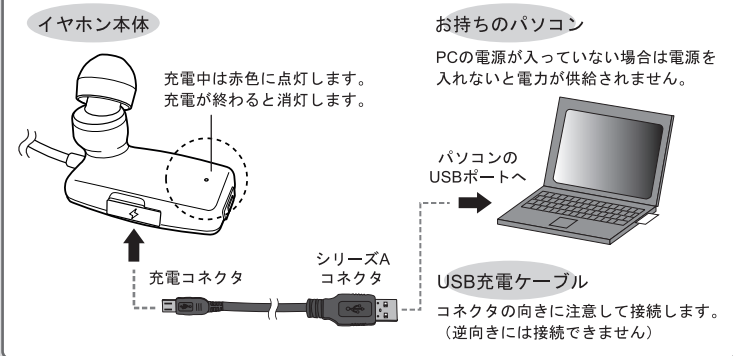
### お使いになる前に

本製品は、お使いになる前に充電をしておく必要があります。充電には付属のUSB充電ケーブルを使用します。

充電が完了するまで約2時間かかります。2時間経過してもLEDランプが消灯しない場合は、充電ケーブルを取り外しいったん充電を取りやめてください。2時間を越えて充電を続けると、電池寿命が短くなった原因となることがあります。また、充電中は本製品を使用できません。

- イヤホンにプラグを接続する**  
付属のUSB充電ケーブルの充電コネクタを製品本体に接続します。
- USB充電ケーブルをPCに接続する**  
USB充電ケーブルのシリーズAコネクタをパソコンのUSBポートに接続します。※PCの電源が入っていない場合は電源を入れないと電力が供給されません
- LEDランプが消灯したら充電完了です**

### 〔充電時の接続〕



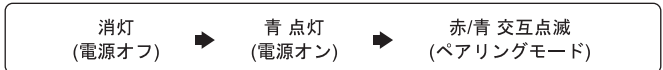
## ペアリング(機器への初期登録)の方法

本製品をお手持ちの携帯電話やオーディオプレーヤーで使用するためには、ご使用になる機器とペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)をおこなう必要があります。ご使用になる接続先機器側の操作については、別紙「簡単接続ガイド」をご覧ください。

- ペアリング情報は8つまで記憶できます。8つ以上登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
- 携帯電話をオーディオプレーヤーとして本製品に接続する場合は、携帯電話がBluetoothのオーディオプロファイルに対応している必要があります。
- ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってやり直してください。
- 本製品は「Bluetooth 2.1」に準拠しています。対応機器と接続する場合はパスキーの入力を省略できます。

## 1 イヤホンをペアリングモードにする

本製品の「電源がOFFの状態」から、マルチファンクションボタンを8秒以上押し続けます。LEDランプが赤?青 交互点滅になり、ペアリングモードになります。ボタンを押し続けている8秒間に、LEDランプの表示は次のようになります。



?すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、電源がオンになった時点でボタンから手を離してかまいません。その機器と自動的に再接続します。

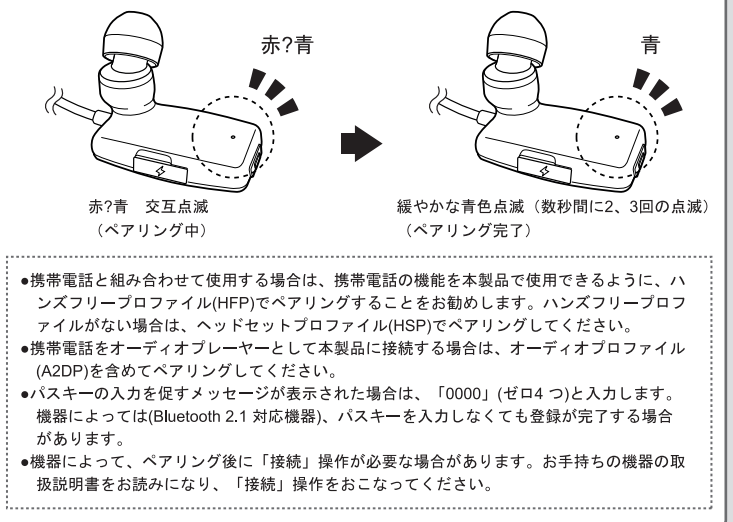
右上の手順に続きます ↑

## 2 接続先機器からイヤホンを検索

ペアリングしたい機器(携帯電話やオーディオプレーヤー)から、本製品を検索します。検索方法はご使用の機器によって異なります。接続先機器側の操作については、別紙「簡単接続ガイド」をご覧ください。

## 3 接続先機器にイヤホンを登録

携帯電話やオーディオプレーヤーから本製品が見つかったら、デバイス名「LBT-HP05」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。LEDが青色のゆるやかな点滅(数秒間に2回または3回の点滅)になると、ペアリングの完了となります。



- 携帯電話と組み合わせて使用する場合は、携帯電話の機能を本製品でできるように、ハンズフリープロファイル(HFP)でペアリングすることをお勧めします。ハンズフリープロファイルがない場合は、ヘッドセットプロファイル(HSP)でペアリングしてください。
- 携帯電話をオーディオプレーヤーとして本製品に接続する場合は、オーディオプロファイル(A2DP)を含めてペアリングしてください。
- パスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」（ゼロ4つ）と入力します。機器によっては(Bluetooth 2.1 対応機器)、パスキーを入力しなくても登録が完了する場合があります。
- 機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をおこなってください。

## 基本操作

### 電源のオン/オフ

#### ■電源をオンにする

電源がオフの状態では本製品のマルチファンクションボタンを4秒以上長押しするとLEDが青色に点灯して電源がオンになります。すでにペアリング済みの機器が近くにある場合、自動的にその機器に接続を試みます。接続が完了すると、LEDは青色のゆるやかな点滅に変わり、機器が使用できるようになります。?携帯電話より「LBT-HP05からの接続を許可する」操作や、接続操作が必要な場合があります。

#### ■電源をオフにする

電源がオンの状態では本製品のマルチファンクションボタンを4秒以上長押しするとLEDランプが赤色に1秒点灯したあと、消灯して電源がオフになります。

電源が切れる前にマルチファンクションボタンから指を放すと、携帯電話によってはリダイヤル機能が働き、発信される場合があります。

### オートパワーオフ機能について

携帯電話の電源を切るなど、接続中の機器からの送信が途切れた場合や、電源をオンにしたあと、ペアリング相手がない場合、約8分後に電源がオフになります。電源がオンの間は、LEDは青色のゆるやかな点滅を続けます。

### 音楽を聴く

#### ■音量を調整する

本製品の音量調整ボタンでおこないます。本製品の音量を最大にしても希望の音量が得られない場合は、ペアリングした機器の音量を調整してください。

#### ■一時停止/ミュート

再生中にマルチファンクションボタンを押すと、音声ミュート(消音)されます。「AVRCPプロファイル」に対応した機器とペアリングしている場合は、接続先の音楽も一時停止します。もう一度マルチファンクションボタンを押すと、音楽の再生に戻ります。

#### ■スキップ (FF) /リワインド (FW)

音楽再生中に、製品の音量調整ボタン (+/-) を長押し（一秒程度）します。※接続先の機器により機能しない場合があります。

### パソコンで音声チャットをする

パソコンで音声チャットする場合は、パソコン側で通話開始/終了の操作をします。音声チャットの開始/終了および設定方法は、ご使用のソフトウェアやOSにより異なります。詳細はご使用のソフトウェアまたはOSのマニュアルやオンラインヘルプをお読みください。

右上の手順に続きます ↑

### 携帯電話などで通話する

以下に説明する機能は、ヘッドセットプロファイル（HSP）およびハンズフリープロファイル（HFP）でペアリングしたときのみ利用できます。携帯電話の仕様によっては、以下に説明する本製品の操作に対する携帯電話の動作が異なることがあります。

#### ■電話を受ける

イヤホンから着信音が聞こえたら、マルチファンクションボタンを押します。※携帯電話の仕様上、Bluetoothヘッドセットに着信メロディは設定できません。

#### ■発信する

任意の相手先に発信する場合は、ご使用の携帯電話側で発信操作を行い、その後出力先の切り替えを行います。  
iPhone4の例：発信後→音声出力先に本製品(LBT-HP05)を選択  
auの一例：携帯電話側で発信操作後、携帯電話の「EZ」ボタンを押す  
?出力先切り替え方法についてはご使用の機器の取扱説明書をご参照ください。

#### ■電話を切る

通話状態で、マルチファンクションボタンを1回押します。

#### ■リダイヤルする（最後に発信した通話先）

マルチファンクションボタンを「カチカチッ」と2回押します。※着信した相手へのリダイヤルはできません。この機能はHFPのみご使用になれます。

## 困ったときは・・・

### 基本操作、ペアリング時

**電源が入らない**  
本製品のバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。バッテリーが充電されていない場合は、バッテリーを充電してください。

**Bluetooth搭載機器とペアリングできない**  
①接続先機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合は、再度設定する必要があります。  
②ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。

**他の携帯電話で利用後、ペアリングが必要になった**  
ご使用の携帯電話、その他機器によって、ペアリング済みのヘッドホンを他の携帯電話で利用した後に再度ペアリングからのやり直しが必要になる場合もあります。

### 携帯電話利用時

**着信時にマルチファンクションボタンを押しても通話できない**  
一部の携帯電話では、着信時に本製品のマルチファンクションボタンを数回押さないと通話を開始できない場合があります。マルチファンクションボタンを1回だけ押しても通話できないときは、数回押してみてください。

### 着信前に留守番転送されてしまう

着信から留守番電話サービスに転送するまでの時間が短く設定されていると、本製品に音声転送される前に留守番転送されてしまいます。このような場合は、留守番電話サービスへの転送時間を長めに設定してください。

### 携帯電話で通話の音声が聞こえない

一部の携帯電話では、通話中に約20秒以上の無音状態が続いた場合に、自動的に省電力モードになり、イヤホンジャックの音声入出力がオフになります。そのため、通話中でも音声が聞こえなくなることがあります。このような場合は、本製品のマルチファンクションボタンを押して、携帯電話の省電力モードを解除してください。

### 通話相手に自分の声が聞こえない

一部の携帯電話では、イヤホンのマイク入力が有効になるように、手動で設定する必要がある機種があります。マイク入力が無効になっていると、ヘッドホンのマイクからの音声が通話相手に聞こえません。

### 通話相手に聞こえる自分の声が小さい

①マイク位置によって改善する場合がありますのでマイクが口元を向くように微調整してください。どうしても伝わりにくい場合は、マイクを搭載した右チャンネル(R)を耳から外し、マイク部を口元に寄せてご利用ください。  
②携帯電話等、出力先の機器のマイクレベルを調整してみてください。

### 発信時にイヤホンが使えない

携帯電話から発信した場合、スピーカ/マイクを本体からBluetoothイヤホンへ切り替え操作が必要です。操作方法は、携帯電話の説明書をお読みください。  
【一般的な操作】  
iPhone4の例：発信後、音声出力先に本製品（LBT-HP05）を選択。  
Androidの一例：発信後、Menuボタンを押し、Bluetoothのボタンを押す。  
docomoの一例：発信後に「通話」ボタンを押します。  
auの一例：発信後、「EZ」ボタンを押します。  
softbank：機器によって異なります。接続する機器のマニュアルを参照してください。

### A V再生時

**ノイズやエコー音が入る**  
ペアリング相手との距離を変えてみる。音量を調節してみるなどをお試しください。

**オーディオファイルの音声が聞こえない**  
ファイルやWebサイトによってはBluetoothでのオーディオ再生をサポートしていない場合があります。オーディオファイルをダウンロードしたサイトにお問い合わせください。

**携帯電話でワンセグ以外の動画音声が聞こえない**  
携帯電話の仕様により、ダウンロードしたプロモーションビデオ等の音声はBluetoothでは視聴できない場合があります。

